



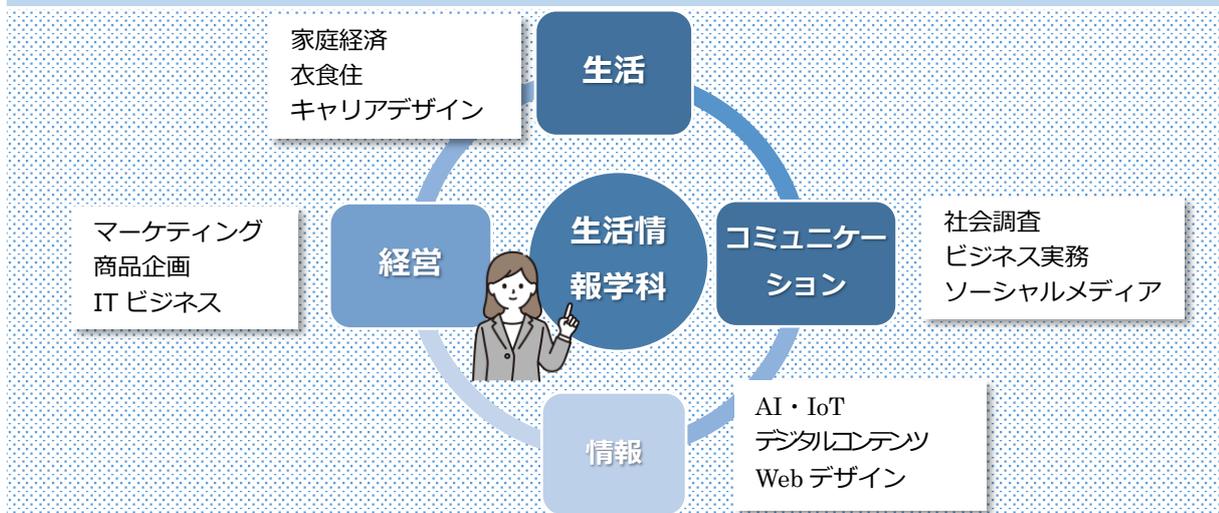
2024（令和6）年4月に、ひとと生活を情報でつなぎ、新たな生活様式を創造する新しい学科の開設を構想しています。（計画中）

## 生活情報学科（仮称）

【 開設時期（予定） 】 2024（令和6）年4月1日

### 【 教育目的 】

生活情報学科（仮称）は、インターネットなどの情報革新がすすみ、個人や家庭の生活が変化し、経済発展にも大きな影響が及ぶ現代社会において、生活、コミュニケーション、情報、経営などの身近な生活課題を研究の対象としています。得られた情報を正しく活用し、多様な他者と適切なコミュニケーションを取り、社会に役立つ情報を発信し、生活を快適で質の高いものにする社会人の養成を目指します。



【 学びの特色 】（注）授業科目の名称は予定であり変更されることがあります



<p>① 家庭生活の向上や消費生活についての現代的課題を学ぶ</p> <p>▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活構造論</li> <li>○家族関係論</li> <li>○ライフデザイン論</li> <li>○消費科学</li> <li>○くらしの経済</li> <li>○金融経済論 ほか</li> </ul>	<p>② 情報リテラシーや情報モラルの充実と家庭・地域社会との連携について学ぶ</p> <p>▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活とメディア</li> <li>○情報処理論</li> <li>○プログラミング</li> <li>○統計学の基礎</li> <li>○インターフェースデザイン</li> <li>○社会調査の基礎 ほか</li> </ul>	<p>③ 現代の経済社会における諸問題に対応した生活社会学を学ぶ</p> <p>▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○経営学入門</li> <li>○マーケティング入門</li> <li>○現代企業論</li> <li>○ケーススタディ</li> <li>○家庭経済学</li> <li>○生活経営学 ほか</li> </ul>	<p>④ 生活学の学びを社会のあらゆる分野で発揮できるコミュニケーション力を学ぶ</p> <p>▼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○キャリア教育</li> <li>○ライティングスキル</li> <li>○コミュニケーション入門</li> <li>○多文化コミュニケーション</li> <li>○コミュニケーションと心理</li> <li>○デジタルプレゼテーション ほか</li> </ul>
--	--	---	---

【 入学・収容定員（予定） 】 入学定員 40名・収容定員 160名

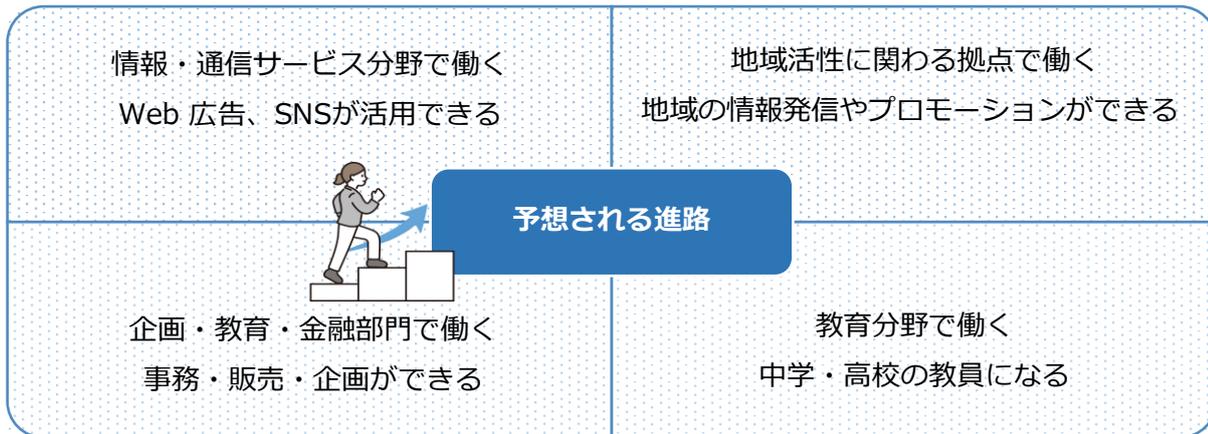


【 取得可能資格または取得支援資格（予定） 】

高等学校一種免許状（家庭又は情報）、中学校教諭一種免許状（家庭）、上級ビジネス実務士資格、図書館司書資格、フードスペシャリスト認定試験受験資格、MOS（Microsoft Office Specialist）、ACP（Illustrator/Photoshop）、Webクリエイター講座、ITパスポート試験、基本情報技術者試験

【 予想される進路（予定） 】

主に地域経済活性と地域・社会の課題解決を実現するための情報・通信技術を駆使した分析・企画・提案する業種をはじめ本学が誇る高い就職率を実績に幅広い業界や職種への進路が予想されます。



新学科設置構想については計画時の内容が変更となる可能性があります。